

高冷地レタス夏秋どり作型用主要品種の特性

【1 成果概要】

高冷地レタス夏秋どり作型用主要品種について、腐敗性病害の発病程度及び外観品質に影響を及ぼす障害の発生程度等を中心に特性を取りまとめました。(表1)

特に、難防除病害である腐敗病を重点に品種選定する場合は、発病程度が「やや少」のマイヤー・ラプトル・スパーク・コーチを選定することが効果的です。

表1 主要品種の主な特性

品種名	腐敗性病害の発病程度				障害球の発生程度	生理障害の発生程度		尻部の形状
	すそ枯れ病	軟腐病	腐敗病	出荷可能株率		チップバーン	抽だい	
(標)サクセス	並	並	並	並	並	並	並	並
ハイダー	並	並	並	やや少	少	並	並	やや良好
マイヤー	並	並	やや少	並	やや少	並	やや早い	やや良好
ラプトル	並	並	やや少	やや多	少	やや多	早い	良好
スパーク	並	やや少	やや少	並	少	並	やや早い	やや良好
サンバレー	並	並	並	並	並	並	早い	中肋やや張る
コーチ	並	並	やや少	並	並	少	早い	中肋やや張る
シャトー	並	やや多	-	-	やや多	少	やや早い	中肋張る

【2 効果】

- 1 夏秋どりレタスの作柄が安定し、産地力が強化します。
- 2 レタス生産者の所得向上が期待できます。

【3 留意事項】

- 1 供試品種の評価は、標準品種サクセスに対する相対評価であり、特に腐敗性病害の発病程度は絶対的な抵抗性を示すものではないことに注意してください。
- 2 腐敗性病害は、収穫が遅れると急激に発病進展しますので、適期収穫に努めてください。
- 3 各産地においては、販売状況や栽培条件等の地域の実情に合わせ、腐敗性病害だけではなく、障害球や生理障害の発生程度など外観品質も考慮の上、品種選定する必要があります。
- 4 初夏どり作型等でより安定する品種(ラプトル・コーチ)もあるので留意願います。
- 5 腐敗性病害の防除対策は、品種対応だけでは限界があることから、輪作や排水対策、効果的薬剤防除等を総合的に実施することが重要ですが、これらについては現在検討中です。



腐敗病

【4 適応対象】

高冷地レタス作付地域の営農指導担当者等